

## 琵琶湖・淀川流域と韓国・洛東江流域を素材にした流域管理政策の日韓比較研究

### 1 プロジェクトメンバー

李秀澈（環境総合研究センター客員助教授/名城大学）

只友景士（環境総合研究センター助教授）

中野桂（滋賀大学経済学部助教授）

遠藤修一（滋賀大学教育学部教授）

金淳植（学術振興会・外国人特別研究員）

### 2 プロジェクトの概要

韓国・啓明大学との日韓共同研究の一環として、日本を代表する琵琶湖・淀川流域と韓国の洛東江流域を研究の素材にし、流域管理政策の日韓比較研究を行う。韓国啓明大

学との共同研究に際して、滋賀大学の教員が中心となり、琵琶湖・淀川流域の流域管理政策を調査研究し、韓国・啓明大学側と在日本の韓国人研究者を中心としたチームが韓国・洛東江流域の流域管理政策を調査研究する。統一した枠組みで調査分析することで、日韓両国の行政制度、環境法体系、環境政策の比較研究を通じて、「中間システム」の違いが、環境政策や実際の環境の状況にどのような影響を及ぼしているのかを明らかにする。